

平成22年秋田県観光統計

(秋田県観光客入込・動態調査)

秋田県産業労働部観光課

はじめに

平成22年の本県における観光客数は44,888千人で、前年比98.4%でしたが、宿泊客数は3,535千人で前年比101.1%となり、2年ぶりに増加に転じました。

外国人宿泊者数については、平成14年に集計を始めてから毎年順調に増加しており、韓国、台湾など東アジアにターゲットを絞った事業の効果が現れてきております。

こうした中、今年の3月11日に発生した東日本大震災は、本県の観光にも暗い影を落としております。震災後、原発事故による風評や長引く自粛ムード等により、国内外からの観光客が大幅に減少し、県内の観光産業は大きなダメージを受けております。

東北の観光を復興するためには、震災による直接的な被害の少なかった本県が果たす役割は大きいことから、今後は、平成25年度に本県で開催されることが決定したデスティネーションキャンペーンを旗印に、県、市町村、観光関連団体等が一体となって、この難局を乗り切ることが必要と考えております。

本調査は、市町村や関係機関の御協力により平成22年（1月～12月）に本県の観光地を訪れた観光客数とその流動状況をまとめたものです。今後の観光振興の基礎資料として、観光関連業界をはじめ多くの方々に御活用いただきたいと存じます。

終わりに、本調査の実施にあたり御協力をいただきました県内各市町村をはじめ関係の皆様は厚くお礼を申し上げますとともに、引き続き、本県の観光振興に対し御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年7月

秋田県産業労働部観光課長 菅沼 和也

目 次

I 観光客数調査

1 調査要領	1
2 調査結果	
(1) 概要	2
(2) 観光客数の推移	3
(3) 自然公園等観光客数	5
(4) 行祭事観光客数	6
(5) 施設観光客数	7
(6) 宿泊・日帰り別観光客数	8
(7) 県内・県外別観光客数	9
(8) 月別観光客数	10
(9) 市町村別観光客数	11
(10) 広域別観光客数	12

【資料】

表2-1 自然公園等観光客数〔国立、国定、県立〕	13
表2-2 その他主な公園等観光客数	14
表2-3 主な行祭事別観光客数	16
表2-4 主な施設別観光客数	20
表2-5 温泉別利用者数	
(1) 温泉郷利用観光客数の推移	25
(2) 主な温泉施設別利用者数	26
表2-6 海水浴場利用者数	29
表2-7 スキー場利用者数	30
表2-8 ゴルフ場利用者数	31
表2-9 四半期別外国人宿泊者数	32
表2-10 市町村別観光客数〔県内・県外別、宿泊・日帰り別〕	33
表2-11 〃 〔月別〕	34
表2-12 自動車専用道路各インターチェンジ別利用台数	
(1) 秋田自動車道	35
(2) 湯沢横手道路	35
(3) 日本海沿岸東北自動車道	35
(4) 東北縦貫自動車道	35
表2-13 秋田空港乗降客数	36
表2-14 大館能代〔あきた北〕空港乗降客数	36

II 観光実態調査

1 調査要領	
(1) 調査目的	37
(2) 調査方法	37
(3) 調査地区・調査期日・聞き取り件数	38
(4) 調査項目	39
2 調査結果	
(1) 有効サンプル数	39
(2) 男女別構成	39
(3) 年代別構成	39
(4) 現住所	40
(5) 旅行目的	42
(6) 訪問回数	44
(7) メンバー構成	45
(8) 利用交通機関	46
(9) 観光情報入手先	48
(10) 満足度	50
(11) 観光客流動ルート	
① 観光客流動数イメージ図(合計)	51
② // (冬: 2月調査)	52
③ // (春: 5月調査)	53
② // (夏: 8月調査)	54
② // (秋: 10月調査)	55
【資料】 秋田県観光実態調査票	56

III 全国観光統計基準への対応

1 全国観光統計基準の概要	
(1) 目的	58
(2) 調査地点の選定	58
(3) 観光地点の分類	58
(4) パラメータの設定	58
2 全国観光統計基準に準拠した場合の試算	
(1) 中分類別観光入込客延人数	59
(2) 観光客実人数試算のためのパラメータ	59
(3) 観光客実人数	60
(4) 観光消費額	61
【資料】 パラメータ設定資料	61
3 日本観光協会から示された統計単位による	
平成22年「秋田県観光統計」の試算	62